



独立行政法人国際協力機構 四国支部(JICA 四国)
TEL.(087)833-0901(代表) FAX.(087)837-0747
URL: <http://www.jica.go.jp/shikoku/index.html>
☆ 内容についてのお問い合わせ☆
JICA四国 業務課 研修員受入事業担当 富谷、瀬戸
e-mail: skictpr@jica.go.jp, Tomitani.Takeshi@jica.go.jp

太平洋上の島国から先生たちが四国にやってくる

JICA 四国は6月8日(月)から、大洋州の国々の小学校/中学校の算数・数学の先生を対象とした、効果的な教育実践のための教授法や教材開発についての研修を鳴門教育大学と協力して実施します。フィジーやバヌアツなど、8カ国9名の研修員は、6月4日(木)～6月6日(土)まで高松市に滞在し、研修のガイダンスを受けます。その後、8日(月)から鳴門市にある鳴門教育大学で、算数・数学のより効果的な指導のための授業実施方法について、研修を受けます。

本研修は、JICA が派遣している教育分野の青年海外協力隊員と共に活動している教員を対象としており、本研修で得た学びを、現地の学校現場に普及することを目指しています。例えばマーシャル諸島では、同国教育省と協議し、教育分野の青年海外協力隊員が組織するJICA 算数部会が候補者を選考しました。その結果、青年海外協力隊員の同僚が来日することになり、帰国後の、協力隊員と共同した活動が期待されています。

なお、5月22日・23日に北海道で開かれた「太平洋・島サミット」において、日本は、これから3年間に、3,500人規模の人材育成を支援し、支援規模も500億円に強化することを発表しました。教育分野もその重要な柱の一つです。

(研修内容)

1. 研修名：地域別研修「大洋州地域における算数・数学教育に関する教授法の改善」
2. 研修期間：2009年6月8日(月)～7月17日(金) (事前にJICA 四国(高松)にてブリーフィングを実施)
3. 研修員の出身国：フィジー、ソロモン諸島、バヌアツ、サモア、パラオ、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島、パプアニューギニア
4. 研修対象者：初等中等教育における算数・数学教員及び、教員養成指導者
5. 主な研修内容
 - ・ 6月8日(月)：開講式、徳島県教育委員会、鳴門市教育委員会 表敬
 - ・ 6月9日(火)～10日(水)：カントリーレポート(自国の課題)発表及び、自国の課題分析のためのワークショップ(鳴門教育大学)
 - ・ 6月12日(金)：徳島県立総合教育センター 視察
 - ・ 7月7日(火)～9日(木)：帰国後活動検討ワークショップ(鳴門教育大学)
 - ・ 7月10日(金)：鳴門教育大学付属幼稚園・小学校 視察/交流
 - ・ 7月13日(月)：鳴門教育大学附属中学校・特別支援学校 視察
 - ・ 7月17日(金)：成果報告会・閉講式(鳴門教育大学)